

# 精神看護方法論演習

Practice:Psychiatric and Mental Health Nursing

|          |  |     |    |      |       |
|----------|--|-----|----|------|-------|
| 担当教員     | 川村みどり、清水暢子、大江真吾、宮本満寛（非）  |     |    |      |       |
| 実務経験     |  |     |    |      |       |
| 開講年次     | 3年次前期  | 単位数 | 1  | 授業形態 | 講義・演習 |
| 必修・選択    | 必修   | 時間数 | 30 |      |       |
| Keywords | 精神障害がある人と家族への看護、精神科看護技術、紙上事例展開   |     |    |      |       |
| 学習目的・目標  | <p>【目的】<br/>           精神科看護の対象となる人への看護に必要となる、精神看護技術について理解する。<br/>           精神科看護の対象となる人に適切な看護を提供するために、看護過程を展開する能力を身につける。</p> <p>【目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>精神科における看護技術について説明できる。</li> <li>対象の主体性を重視した看護について説明できる。</li> <li>対象の強みに着目した看護について説明できる。</li> <li>家族へのアプローチの具体的手法について説明できる。</li> <li>対象の健康状態をアセスメントできる。</li> <li>対象の健康状態に応じた看護計画を立案できる。</li> <li>対象の退院後の生活を想定した看護を考えることができる。</li> <li>カンファレンスで自分の意見を述べ、議論を深めることができます。</li> </ol> |     |    |      |       |

## 授業計画・内容

| 回             | 内容  | 担当       |
|---------------|---|----------|
| 1-2           | イントロダクション<br>【講義】気分障害患者の看護；事例提示、情報の整理   | 川村・清水・大江 |
| 3-4           | 【演習1】気分障害患者の看護<br>【講義】発達障害患者の看護；事例提示、情報の整理  | 川村・清水・大江 |
| 5-6           | 【演習2】発達障害患者の看護<br>【講義】神経症性障害、ストレス関連障害患者の看護；事例提示、情報の整理   | 川村・清水・大江 |
| 7-8           | 【演習3】神経症性障害、ストレス関連障害患者の看護<br>【講義】統合失調症患者の看護；事例提示、情報の整理  | 川村・清水・大江 |
| 9-10          | 【演習4】統合失調症患者の看護<br>【講義】長期入院患者の地域生活移行支援；事例提示、情報の整理   | 川村・清水・大江 |
| 11-12         | 【演習5】長期入院患者の地域生活移行支援<br>【講義】精神障がい者の地域生活継続支援；事例提示、情報の整理  | 川村・清水・大江 |
| 13-14         | 【演習6】精神障がい者の地域生活継続支援<br>演習のまとめ  | 川村・清水・大江 |
| 15            | 実習に向けて 特別講義   | 宮本       |
| 教科書           | 岩崎弥生、渡邊博幸（編集）：精神看護学① 精神看護学概論・精神保健 第4版、メジカルフレンド社、2015<br>岩崎弥生、渡邊博幸（編集）：精神看護学② 精神障害をもつ人の看護 第4版、メジカルフレンド社、2016<br>上田敏（著）：ICFの理解と活用、初版、萌文社、2005 |          |
| 参考図書等         | 渡辺雅幸：専門医がやさしく語る はじめての精神医学 改訂第2版、中山書店、2015   |          |
| 評価指標          | 授業回数の2/3以上の出席者のみ評価対象とする。<br>演習の課題50%、事例のグループワーク20%、事例ごとのミニテストと定期試験30%   |          |
| 関連科目          | 哲学、生命倫理学、心理学、臨床心理学、社会福祉論、疾病・障害論Ⅲ(精神)、精神看護学概論、精神看護方法論、地域精神保健看護論、精神看護学実習  |          |
| 教員から学生へのメッセージ | 現在の精神保健医療福祉では、入院治療にとどまらず、地域での生活を継続できる支援も実践されています。対象に対する治療や看護について学び、さらに対象の望む生活を支援するケアについて考えましょう。   |          |